り速かに問題を解決せしむべく警告するところがあつた。

2、勞働組合の支援

飯塚市所在日本石炭坑夫組合（總同盟系）は既報赤バス爭議應援に失敗して信望なく、且つ爭議團側に於ても當初は世人の同情に鑑み組合の援助を避けつゝありしも、會社側の強硬態度と爭議に經驗なくして持久戰に入り、其の指導統制に不安を生じつゝある折柄、本年二月治維法違反被疑事件に關し其の活動分子を奪はれて以來振はざりし西部鑛山勞働組合に於ては、此の機會に組合勢力の回復を策動し爭議團本部との提携を圖らんとしつゝあつたところ、遂に七月十九日兩者の間に裏面的連絡成り、翌二十日より爭議團の陣容を改め西部鑛山勞働組合の支援するところとなつたのである。